

卒業おめでとう。卒業研究という集大成のハードルを見事にクリアし、晴れて卒業の日を迎えた皆さんに、心からお祝いの言葉を贈ります。

皆さんが入学した2016年はリオデジャネイロ・オリンピックが開催された年でした。一方で、4月には熊本

こんな先が読めない時代を生き抜く皆さんには、間違いなく様々な試練が待ち受けています。もうすぐ社会人としてスタートする皆さんは、今「自分に合った職業」を選べたと思っていますか。最新の統計では、新規大卒就職者の32%が就職後3年以内に離職、そ

報われない努力など ないと信じて



学 長
成田 健一

地震が発生し大きな被害が出ました。世界に目を向けると、6月には英国の国民投票でEU離脱が選択され、11月にはトランプ氏が大統領に就任しました。その後の世界情勢の混迷は、今も皆さんが船出していく日本の社会に大きな影響を与えています。

のうち4割弱の11・4%は1年以内の離職です。「自分に合った職業を探す」ということ自体を否定はしませんが、「自分に向いている職業」なんて実は幻想なのではと私は思っています。皆さんの多くは、まだ自分の本当の才能に気づいていません。仕事が始まると

「自分には向いていない」としか思えない仕事をさせられることが必ずあります。でも、それは本人が気づいていない可能性を開花させるチャンスでもあるのです。目の前に現れる課題は、将来絶対に必要だからこそやってきた「神様からの贈り物」だと思って、大切にしよう心掛けてください。

自分の人生にとって何がプラスで何がマイナスかなんて、それが起こっているときには誰にもわかりません。どんなことが起こっても、起こったことを自分の成長のための経験に変えていく―「経験」こそが皆さんにとっての「真の財産」です。あまりに短い期間の努力で結果が出ることを期待し過ぎるはいけません。人生の中で出会うことにはすべて意味があります。長い目で見たら、「報われない努力」などありません。そう信じて、素晴らしい人生を、自らの手でつかんでください。